

# 発行例

2000000 評基国第 000 号

20●●年●月●日



## 個別試験仕様書

関西試験評価株式会社

技術開発部

技術開発部長

内 藤 太 郎 様

独立行政法人製品評価技術基盤機構

電気安全評価センター

所長 内 藤 五 郎

施設利用約款（以下「約款」という。）に基づき、甲及び乙にて実施する共同試験の仕様を下記のとおりとします。

※2026年4月1日施行の約款を適用

甲：関西試験評価株式会社

乙：独立行政法人製品評価技術基盤機構

### 共同試験手順

別紙作業手順書に記載

別紙1：XX試験

別紙2：〇〇試験

### 共同試験実施概要

XX試験、〇〇試験

### 共同試験実施期間

共同試験実施期間：2026/6/6-6/10、2026/6/13-6/17

共同試験開始日：2026年6月6日

共同試験終了日：2026年6月17日

共同試験実施時間：9:00-19:00

※正規時間（9:00-17:45）外対応の予定がない場合でも、見積り時には予め上記のとおり正規時間外対応の人件費を積算しています。

#### 使用する試験室及び試験設備等

見積書（文書番号：20260400 評基国第 001 号）のとおり。

#### 双方の試験実施責任者

甲：内都 太郎

乙（NITE）：内都 二郎

#### 共同試験に使用する被試験体、持ち込まれる治具等の特定

被試験体：リチウムイオン電池パック

持ち込み治具：固定治具、カメラ

#### 被試験体、治具等の搬入・搬出、管理・保管、試験前確認方法

別紙作業手順書に記載。

#### 試験室への入出に関する事項

別紙作業手順書に記載。

#### 共同試験によって得られる成果物、成果物の取扱い・確認・引渡し方法

成果物の取扱い：施設利用約款のとおり。

成果物の確認：甲と乙がデータ等を見て確認する。

成果物の引渡し方法：乙が記録等した成果物は甲の要求があれば引渡すこととする。その際、乙から引渡しの確認書等がある場合、甲はそれを確認し署名など指示に従うこと。

#### 知的財産の帰属、取扱い方法

知的財産の帰属は甲とし、甲が任意に取り扱うことができるものとする。

#### 原状回復の方法、廃棄物（廃液を含む）・排気処理の方法等

試験後の試験室の状況を見て、乙が必要と判断すれば甲に原状回復を求めることとする。

#### 試験報告書等に記載すべき内容

試験後、甲の申し出があれば乙が発行することとし、内容は協議することとする。

#### その他、特記事項

以上